

2014年度CeFILインターンシップの運営実績まとめ

2014年12月3日

高度情報通信人材育成支援センター(CeFIL)

1. インターンシップ提供/受け入れ (詳細は表-1参照)

- 33社から73テーマ(89名枠)を提示。 [※昨年度:31社、73テーマ(90名枠)]
- 応募・選考の結果19社で38名を受け入れ。

企業名		公開テーマ		受け入れ決定数					他大学名	(参考) 九経連 支援大学
		テーマ数	人数枠	筑波大	九州大	九工大	他大学	合計		
富士通 グループ	富士通	3	3	0	0	1	1	2	未来大	
	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	9	10	0	1	2	0	3		5
	富士通九州システムズ/富士通九州 アクセラテクノロジ	3	3	0	1	0	0	1		
	日立製作所	1	1	1	0	0	0	1		
日立 グループ	日立製作所	6	6	0	2	0	1	3	未来大	
	日立INSソフトウェア	2	4	1	0	1	1	3	愛媛大	
日本アイ・ビー・エム		3	3	0	0	0	0	0		
NEC グループ	日本電気	3	3	0	0	1	1	2	愛媛大	
	NECソリューションイノベータ(九)	3	5	0	0	0	0	0		3
NTTデータ グループ	NTTデータ	4	4	2	0	0	1	3	未来大	
	NTTデータ九州	1	1	0	0	1	0	1		
東芝		3	3	3	0	0	0	3		
トヨタ自動車		1	2	0	1	0	1	2	名古屋大	
東京海上日動システムズ		1	2	1	0	1	0	2		
野村総合研究所		1	2	0	0	0	0	0		
KDDI グループ	KDDI	1	1	1	0	0	0	1		
	KDDI研究所	5	5	3	0	1	0	4		
三菱電機		1	1	1	0	0	0	1		
三井住友フィナンシャルグループ(三井住友 楽天 ★New ※福岡での実習も含む)		1	4	1	1	0	0	2		
第一生命情報システム ★New		6	6	0	2	0	0	2		
九経連主 催テーマ		1	1	1	0	0	0	1		
	九州電力	1	1	0	0	0	0	0		
	ニシム電子工業	1	1	0	0	0	0	0		
	九州先端科学技術研究所(ISIT)	1	2	0	0	0	0	0		2
	凸版印刷	1	1	0	0	1	0	1		
	NTT西日本	2	2	0	0	0	0	0		1
	NTTネオメイト	1	1	0	0	0	0	0		
	ネットワーク応用技術研究所	1	3	0	0	0	0	0		1
	アイシン・コムクルーズ	1	1	0	0	0	0	0		
	株式会社 コア	1	2	0	0	0	0	0		1
	東京エレクトロン九州	1	1	0	0	0	0	0		1
	西鉄情報システム	1	2	0	0	0	0	0		1
	NSソリューションズ西日本 ★New	2	2	0	0	0	0	0		1
総計		73	89	15	8	9	6	38		16

※青色セルは九州地区

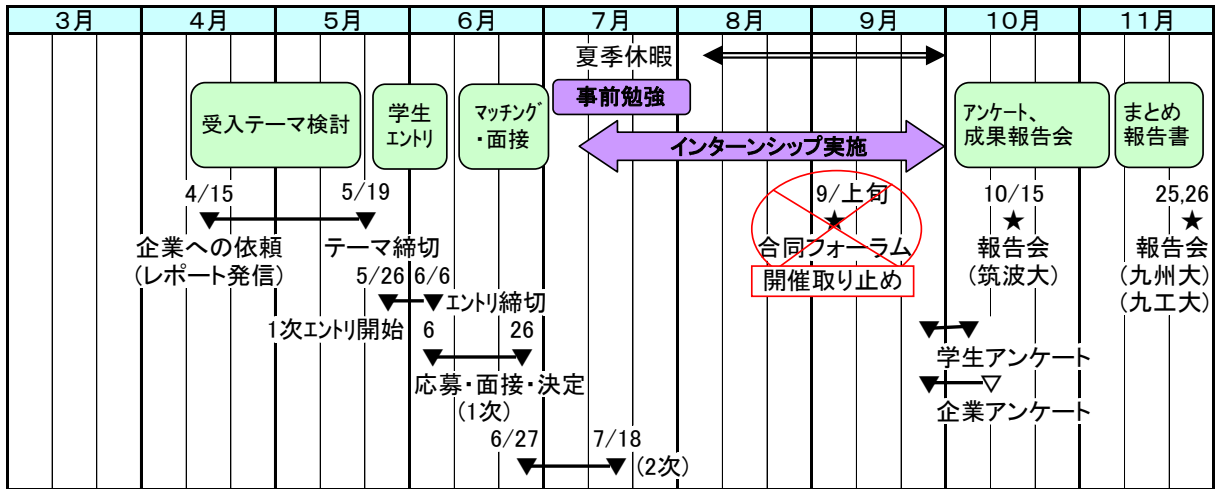
2. 参加大学/学生

- 6大学、38名の学生(すべて修士1年)がインターンシップに参加(応募学生数:50名)
- 実習期間(稼働日): 平均21.2日 (Min-17日、Max-34日)

参加大学	参加大学	学生数			備考
		在籍	応募	受入れ	
筑波大学	大学院 システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻 高度IT人材育成のための実践的ソフトウェア開発 専修プログラム	18	18	15	・応募の内2名は2次で応募を取り止め、1 名は選考もれ
九州大学	大学院 システム情報科学府 情報知能工学専攻 社会情報システム工学コース(QITO)	15	12	8	・在籍の内3名は不参加 ・応募の内3名は2次で応募を取り止め、1 名は選考もれ
九州工業大学	大学院 情報工学府 情報創成工学専攻、先端情報工学専攻 ICTアーキテクト育成コース	-	12	9	・応募の内1名は2次で応募を取り止め、2 名は選考もれ
名古屋大学	大学院 情報科学研究科 情報システム学専攻	-	2	1	・応募の内1名は2次で応募を取り止め
愛媛大学	大学院 理工学研究科 電子情報工学専攻 ICTスペシャリスト育成コース	-	2	2	
公立はこだて 未来大学	大学院 高度ICT領域、情報アーキテクチャ領域、知能情報科 学領域	-	4	3	・応募の内1名は2次で応募を取り止め
合計		-	50	38	

3. 運営スケジュール

● 全体スケジュール



● 運営経過詳細(実績)

	月日	イベント	応募・選考状況	備考
テーマ募集と枠の集約	4月15日	CeFILから経団連経由でテーマ募集を発信		
	5月19日	テーマ募集締め切り		
テーマ公開	5月23日	学生へのテーマ公開		
一次募集 (優先)	5月26日	第一次募集(優先エントリー)開始		
	5月29日	第一次募集(優先エントリー)締切り	優先エントリー対象者(4名)	
	5月30日	優先エントリー学生の応募先割当ての決定	※対象学生の応募先を確定(企業へは後でまとめて通知)	
	(通常)	6月2日	学生の第一次募集開始	
6月5日		第一次募集締切り	1次エントリー(50名): 筑波大-18名、九州大-12名、九工大-12名、名古屋大-2名、愛媛大-2名、はこだて未来大-4名	
6月6日		学生の応募先割当ての決定通知(大学、企業)	※優先エントリー学生を含め応募先を通知	
一次選考	6月10日	学生から企業への応募フォーム提出締切り		
	6月11日~6月26日	マッチング(書類選考、面接実施)		
	6月26日	企業から学生への選考結果通知締切り	受入決定(34名): 筑波大-15名、九州大-5名、九工大-9名、名古屋大-1名、愛媛大-2名、はこだて未来大-2名	1次選考漏れ-15名、参加取り止め-1名
二次募集	6月27日	第二次募集開始	※二次は優先エントリーなし	
	7月2日	第二次募集締切り	2次エントリー(8名): 筑波大-1名、九州大-4名、九工大-2名、はこだて未来大-1名	7名不参加
	7月3日	学生の応募先割当ての決定通知(大学、企業)		
二次選考	7月7日	学生から企業への応募フォーム提出締切り		
	7月8日~7月18日	マッチング(書類選考、面接実施)		
	7月18日	企業から学生への選考結果通知締切り	受入決定(4名): 九州大-3名、はこだて未来大-1名	2次選考漏れ-4名
選考OK時 ~ 実習開始		・事前学習課題の提示、指導、フォロー ・事前オリエンテーション、マナー研修等 ・具体的な受入れ準備、覚書の対応		
インターンシップ実施	8月~9月 (一部学生は7月から開始)	★インターンシップ実施 □ ※今年度は合同フォーラムは開催せず		
実習修了後		アンケート(企業、学生)		
	10月~11月	インターンシップ報告会 ・筑波大学:10月15日 ・九州大学:11月25日 ・九州工業大学:11月26日 ・九州経済連合会:11月19日		
次年度準備	11月~	次年度に向けた課題認識・対応		

4. CeFIL基準の運営と実績

- 今年度から、CeFILインターンシップをよりトップICT人材育成にふさわしいものとするために、つぎの狙いのもとにエントリー基準(CeFIL基準)を設定。
 - 大学や学生に対して、トップICT人材としてのエントリーレベルを明示
 - 企業に対して、基準を満たしていることを前提とした高いレベルのインターンシップテーマ提供を要請
- CeFIL基準として以下の項目と基準値を提示。
 - 企業の現場で実業務相当に従事できる基礎力の確認
 - ① IPA基本情報技術者試験:午前試験60点以上、午後試験70点以上
※2014年度も ITパスポート試験 700点以上も可とする
 - ② 単位取得科目:ソフトウェア開発工学、Javaプログラミング、Cプログラミング
 - ③ プログラミング経験:500-1000ステップ程度
 - 素養としての語学力(英語力)の確認
 - ④ TOEIC(TOEFLからの換算可):600点以上
 - ⑤ (留学生の場合)日本語能力検定N1レベル
- CeFIL基準のクリア状況を考慮したインターンシップ運営
 - CeFIL基準を満たす学生にインターンシップテーマの優先割当てを実施
 - ・ 先行エントリー期間を設けて優先的に応募先を確定(企業マッチングは従来と同様)
- CeFILインターンシップ参加学生のCeFIL基準クリア状況

参加学生数	CeFIL基準をクリア	各基準項目のクリア状況				
		情報技術者試験	TOEIC	単位取得科目	プログラミング経験	日本語能力
50名	4名	15名	18名	38名	46名	6名 (留学生11名)
	8%	30%	36%	76%	92%	55%

注)情報技術者試験の合計欄は合格者の合計(CeFIL基準の点数クリア者の合計は不明)

〈参考〉昨年度(2013年度)の参加学生実績

参加学生数	CeFIL基準をクリア	各基準項目のクリア状況				
		情報技術者試験	TOEIC	単位取得科目	プログラミング経験	日本語能力
60名	12名	24名	26名	39名	52名	7名 (留学生10名)
	20%	40%	43%	65%	87%	70%

5. 実習終了後アンケート

(1) 企業アンケート結果集計

添付資料-1 2014年度CeFILインターンシップ 企業アンケート結果集計

添付資料-2 2014年度CeFILインターンシップ 企業アンケート 〈指導概要〉

添付資料-3 2014年度CeFILインターンシップ 企業アンケート 〈ご意見・ご感想〉

(2) 学生アンケート結果集計

添付資料-4 2014年度CeFILインターンシップ 学生アンケート結果集計

添付資料-5 2014年度CeFILインターンシップ 学生アンケート 〈全体感想〉

表-1 2014年度CeFILインターンシップテーマ提供・受け入れ状況

seq	企業名	テーマ名	人数枠	筑波大	九州大	九工大	他	合計	九経連
1	アクセラテクノロジー株式会社(富士通)	当社製品『Accela BizAntenna』の開発	1	1				1	
2	トヨタ自動車株式会社	車載組み込みシステムのソフトウェア開発およびソフトウェア開発環境の開発、評価	2		1		1	2	
3	株式会社 NTTデータ九州	大学向け認証システムソフトウェアの機能改善・機能評価	1			1		1	
4	第一生命情報システム株式会社	第一生命向けNOTESアプリケーションの開発	1	1				1	
5	楽天株式会社	(RAK-1) レコメンデーションプラットフォームエンジニア	1						
6	楽天株式会社	(RAK-2) Webアプリケーションエンジニア(ソーシャルネットワークゲートウェイ)	1						
7	楽天株式会社	(RAK-3) Webアプリケーションエンジニア(パーソナライズノーティフィケーション)	1						
8	楽天株式会社	(RAK-4) Java EEエンジニア(楽天カード)	1		1			1	
9	楽天株式会社	(RAK-5) リッチインターネットアプリケーションエンジニア(楽天カード)	1						
10	楽天株式会社	(RAK-6) スマートデバイスエンジニア(楽天カード)	1		1			1	
11	株式会社 三井住友フィナンシャル	社会インフラである銀行システムの企画・開発	4	1	1			2	
12	KDDI 株式会社	(KDDI-1) B2B2C向けのスマートフォンアプリケーションの開発・評価	1	1				1	
13	株式会社 KDDI研究所	(KDDI-2) GUI 操作端末の自動実行機能の検証・評価	1	1				1	
14	株式会社 KDDI研究所	(KDDI-3) 誤り操作抑止インタフェースの検証・評価	1						
15	株式会社 KDDI研究所	(KDDI-4) HTML5利用によるWeb of Thingsプロトタイプ	1	1				1	
16	株式会社 KDDI研究所	(KDDI-5) 超高速光ファイバ伝送技術の実証実験	1			1		1	
17	株式会社 KDDI研究所	(KDDI-6) サーバ連携スマートフォンアプリの開発・評価	1	1				1	
18	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-1) 分散プログラミングの機能検証	1						
19	株式会社 野村総合研究所	ビジネスインターンシップ・ITソリューションコース	2						
20	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-1) 画像解析ソフトウェアの開発	1			1		1	
21	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-2) 先端通信装置のモノづくりを行うためのハードウェア製品化設計	1	1				1	
22	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-3) 先端FPGAデバイス・IPマクロの事前評価業務	1						
23	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-4) 音声認識技術を活用したエージェント機能の開発と評価	1						1
24	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-5) ビッグデータ関連技術を用いた大容量データベースの構築及び検索ツール	1			1		1	
25	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-6) 通信プロトコル検証環境構築の自動化開発と検証	1						1
26	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-7) M2M技術を活用したサービスアプリケーションの検討&試作開発	2		1			1	1
27	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-8) ルーター装置のパケット処理テスト自動化ツール開発	1						
28	富士通九州ネットワークテクノロジー	(QNET-9) センサーネットワーク機器の消費電力モニタリング設計および機能検証	1						1
29	東京海上日動システムズ株式会社	Webアプリケーションの開発、基盤技術に関する講義と実践	2	1		1		2	
30	株式会社 NTTデータ	(NTT-1) ウェアラブルセンサを活用したヘルスケアデータ分析とサービスの開発	1	1				1	
31	株式会社 NTTデータ	(NTT-2) 関数型言語Haskellにおけるテストプロセスの評価・検証	1						
32	株式会社 NTTデータ	(NTT-3) 日本語で記述された文書間の整合性を検証する技術の開発と評価	1	1				1	
33	株式会社 NTTデータ	(NTT-4) 自動化ソリューション「TERASOLUNA IDE」の開発生産性向上効果の評価	1				1	1	
34	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-1) 機械学習分析エンジンの性能評価	1				1	1	
35	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-2) ソースコード検証ツールの改善	1						
36	三菱電機株式会社	動画による物体認証システムにおける圧縮技術と機械学習及び判別器の開発と評価	1	1				1	
37	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-2) データセキュリティ製品「Guardium」の品質保証を補助するツール	1						
38	NECソリューションイノベータ株式会社	(NECSI-1) クラウド個別SI案件開発付帯作業支援	2						1
39	NECソリューションイノベータ株式会社	(NECSI-2) 顔認証システムの一部開発	2						1
40	NECソリューションイノベータ株式会社	(NECSI-3) ネットワークストレージ制御用WebGUIの動作検証	1						1
41	ニシム電子工業株式会社	監視・運用保守業務におけるデータ分析手法の研究【九経連主催テーマ】	1						
42	西鉄情報システム株式会社	コンピュータセキュリティ技術の調査・研究【九経連主催テーマ】	2						1
43	西日本電信電話株式会社 福岡支店	(NTTW-1) 法人営業におけるシステムエンジニアリング業務【九経連主催テーマ】	1						
44	西日本電信電話株式会社 福岡支店	(NTTW-2) 新規開発エリア等のアクセス系光ネットワーク設備構築計画の策定【九経連主催テーマ】	1						1
45	九州電力株式会社	次期画像監視伝送システム構築に向けた検討【九経連主催テーマ】	1						
46	株式会社 コア 九州カンパニー	M2Mソリューション向けソフトウェア開発【九経連主催テーマ】	2						1
47	東京エレクトロン九州株式会社	半導体製造装置の制御ソフト開発実習(搬送アルゴリズム作成、検証)【九経連主催テーマ】	1						1
48	株式会社 エヌ・ティ・ティ ネット	大規模IPネットワーク設計・構築・保守業務【九経連主催テーマ】	1						
49	日本アイ・ピー・エム株式会社	(IBM-3) Cloud Foundry ベースのプラットフォーム"BlueMix"でのアプリケーション	1						
50	日立INSソフトウェア株式会社	(HINS-1) ITサービスエンジニア業務修得	2			1	1	2	
51	日立INSソフトウェア株式会社	(HINS-2) ICTソリューションサービスのシステム開発	2	1				1	
52	株式会社 NSソリューションズ西日本	(NSSW-1) HTML5を利用したサンプルアプリの開発【九経連主催テーマ】	1						
53	株式会社 NSソリューションズ西日本	(NSSW-2) iOS(iPhone, iPad)とAndroidの両環境でのアプリケーション構築とその	1						1
54	公益財団法人 九州先端科学技術研究所	所内インフラシステム構築プロジェクト【九経連主催テーマ】	2						2
55	日本電気株式会社 (NEC)	(NEC-3) 大手金融機関向けWebアプリケーションの開発	1			1		1	
56	株式会社 ネットワーク応用技術研究所	ネットワークシミュレーションソフトを使ったシミュレーション業務【九経連主催テーマ】	3						1
57	アイシン・コムクルーズ株式会社	「自動車向けソフトウェア開発」または「開発ツールの作成」【九経連主催テーマ】	1						
58	株式会社 東芝	(TOS-1) テスト管理技術およびソフトウェア信頼度推定技術に関連したツールの開発	1	1				1	
59	株式会社 東芝	(TOS-2) ソフトウェア構造品質評価技術	1	1				1	
60	株式会社 東芝	(TOS-3) 組込みLinux構築技術	1	1				1	
61	凸版印刷株式会社	インターネット関連業務実習【九経連主催テーマ】	1			1		1	
62	富士通株式会社	(FJ-1) 大学向け図書館パッケージ(iLiswave-J)開発	1			1	1	1	
63	富士通株式会社	(FJ-2) 次期コアバンクシステムに必要な業務アプリケーション機能の評価と実装	1			1		1	
64	富士通株式会社	(FJ-3) Linux オープンソースソフトウェアのエンタープライズ向け機能開発	1						
65	株式会社 富士通九州システムズ	(FJCS-1) IT創業プロジェクト(個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発)	1						
66	株式会社 富士通九州システムズ	(FJCS-2) 粒子法ソフトウェアのプリプロセッサに対する機能追加	1						
67	株式会社 富士通九州システムサービス	(FJCS-3) ホテルパッケージに求められる次期開発機能のプロトタイプ	1		1			1	
68	株式会社 日立製作所	(HIT-1) データベース製品(Hitachi Advanced Data Binder)のアプリケーション	1						
69	株式会社 日立製作所	(HIT-2) SAPビジネスのグローバル化への対応	1		1			1	
70	株式会社 日立製作所	(HIT-3) 金融機関(信託銀行)をお客様とした、フロントSEの業務知識習得及び、現	1				1	1	
71	株式会社 日立製作所	(HIT-4) 銀行における情報系システムのアプリケーションソフトウェア開発	1		1			1	
72	株式会社 日立製作所	(HIT-5) アウトソーシングサービス/クラウドサービスのビジネスモデル検討	1						
73	株式会社 日立製作所	(HIT-6) 学生ポートフォリオの市場調査	1						
89			15	8	9	6	38	16	
		選考もれ→	1	1	2		4	1	
		参加取り止め→	2	3	1	2	8		

以上